

脱炭素化に向けた GACE による共同声明

持続可能な開発及び貧困を撲滅するための取り組みの文脈において、GACE は気候変動の脅威に対する世界全体による対応を強化する重要性を理解し、脱炭素化に向けて以下について自ら取り組みを推進するとともに各国政府や国際機関への働きかけを行うよう努める。

建設機械業界の脱炭素化に貢献する新技術を開発し普及させる。これらの技術には、電気、バッテリー、ハイブリッド、水素、その他の低炭素燃料等、多様なエネルギー源が含まれる。ディーゼル建機を含む建設機械向けの多様な省エネルギー技術を世界中で推進する。

政府の政策立案者に、産業界が二酸化炭素排出量を削減するために必要なインフラへの投資と整備を奨励する。これには、電気及び水素を燃料とする機器のための新たな充電及び貯蔵能力の普及が含まれる。

世界の利害関係者が、それぞれの規制構造を調和させ、代替動力機器とその燃料源の安全性、品質、性能に関する国際的な自主的合意基準を採用する必要性を強調する。

建設機械におけるあらゆる脱炭素技術の採用を促進するため、公共事業におけるインセンティブの利用を支持する。

建設機械業界は世界の持続可能な発展に貢献していることを誇りとし、より明るい未来の構築に貢献し続けることを宣言する。

GACE について：世界建設機械連合（GACE）は、世界の建設機械産業を代表する主要な業界団体で構成されている。GACE のミッションは、世界中の建設機械産業を促進する国際的な政策の開発、推進及び発展をリードすることである。

GACE は、米国機器製造業協会（AEM/米国）、中国工程机械工业协会（CCMA/中国）、欧州建設機械工業連合会（CECE/欧州）、日本建設機械工業会（CEMA/日本）、インド建設機械工業会（ICEMA/インド）、韓国建設機械工業会（KOCEMA/韓国）で構成されている。